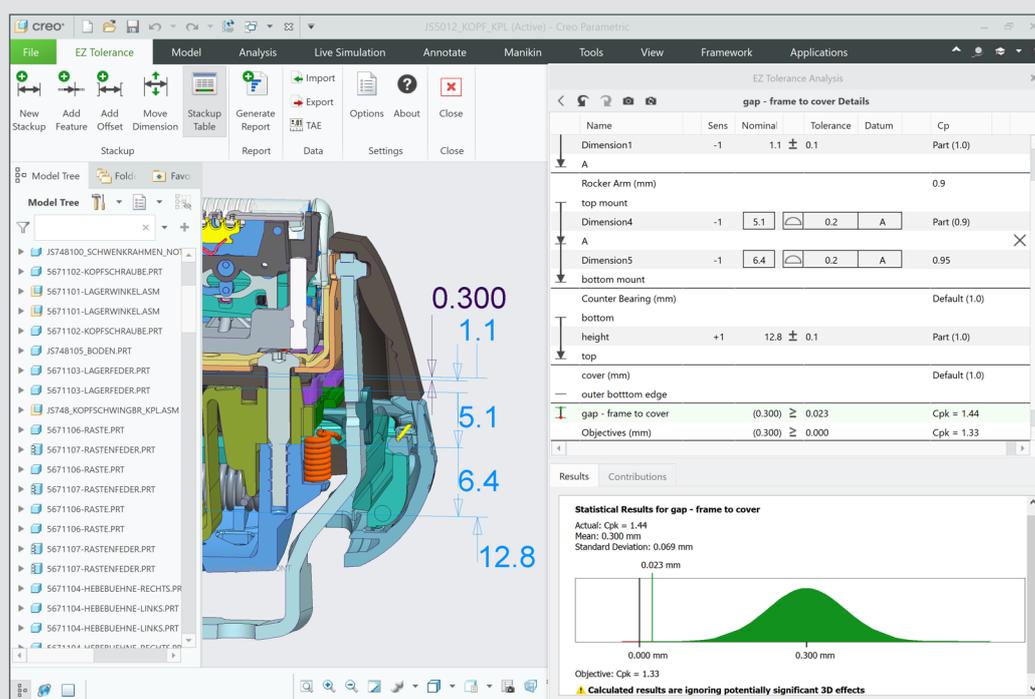


Creo[®] EZ Tolerance Analysis Extension

1D 累積公差解析を容易に実施

今日の設計エンジニアのための公差解析

Creo EZ Tolerance Analysis Extension は、Creo の設計環境にシームレスに統合された、高性能な累積公差およびギャップ解析ソリューションを提供します。習得しやすく使いやすいグラフィカルユーザーインターフェースを備えており、公差と寸法スキームが製品設計の実現可能性に与える影響を評価することができます。手間のかかるスプレッドシート分析を行う必要はありません。さらに、設計に加えたあらゆる変更はすべての下流の成果物に自動で反映されるため、設計中の変換ミスを抑えられます。製品開発サイクルの短縮、製品コストの削減、製品の品質向上に役立てることができます。



使いやすい機能

- 関心のある領域をハイライトしながら、部品設計のアセンブリに対する公差の影響を評価
- サーフェスとフィーチャーを使用して、同一モデルに対して複数の累積公差解析を定義
- 保存した部品またはその公差を修正して、累積結果をすぐに更新
- インタラクティブな公差ループを視覚化
- プロファイル、位置度、同軸度、対称度、振れ幾何公差を評価

パワフルな成果

- 要件を満たしているかどうかを示す表示と共に、各累積公差解析の目的と結果を示すダッシュボードテーブル
- ワーストケース、RSS、統計の結果を含む、寄与と感度の出力プロットの自動生成
- 統計的な解析を行うための品質メトリックス（Cpk、シグマ、DPMO、%歩留まりなど）
- 最大から最小に並べ替えられた、寸法ループと寄与のグラフィックビューを含む詳細レポート
- 共有が容易な HTML レポート



Creo EZ Tolerance Analysis Extensionにより、使いやすく高性能な幾何公差解析機能が Creo の設計環境に直接統合されました。

Creo の利点

Creo は製品のイノベーションを促進し、設計の優れた部分を再利用して、推定を事実で置き換えることにより、よりよい製品をスピーディにお届けできる 3D CAD ソリューションです。製品設計の初期段階から接続機能を持つスマート製品まで、Creo にお任せください。Creo の各シートでクラウドベースの拡張現実を使用すると、製造開発プロセスのどのステップでも、誰とでもすぐに共同作業できます。変化の速い産業用 IoT 業界において、PTC ほどすばやく効果的に大きな価値を手に入れられる会社はほかにありません。

言語サポート：英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語（ブラジル）、ロシア語、日本語、中国語（簡体字および繁体字）、韓国語

プラットフォームサポートとシステム要件：最新のサポート対象プラットフォームとシステム要件については、PTC サポート ページをご覧ください。

詳細については、 [PTC.com/product/creo](https://ptc.com/product/creo) をご覧いただくか、お近くの販売代理店までご連絡ください。

© 2019, PTC Inc. (PTC). All rights reserved. ここに記載された情報は情報提供のみを目的としており、事前の通知なしに変更される可能性があります。また、PTC が保証、約束、条件提示、提案を行うものではありません。PTC、PTC ロゴ、Product & Service Advantage、Creo、Elements/Direct、Windchill、Mathcad およびその他すべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名はすべて、各所有者の商標または登録商標です。新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。

- お問い合わせはこちら -

J13702-Creo EZ Tolerance Analysis Extension-JA-0819



旭エンジニアリング株式会社 (Asahi Engineering CO.,LTD.)

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-18-14 住生新横浜第2ビル 3階
URL : <https://asahi-eg.co.jp> / お問い合わせ先 : info@asahi-eg.co.jp

